

令和5年6月市議会 総務委員会資料

第75号議案 令和5年度長崎市一般会計補正予算（第5号）

目次	ページ
2款 総務費 1項 総務管理費 1目 一般管理費	
2 市民活動推進費	
1 コミュニティ助成事業費補助金	2～5
2款 総務費 1項 総務管理費 8目 文化振興費	
1 自主文化事業費	
1 長崎文化時間の創出事業費	6～7
2 文化振興推進費	
1 国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭開催準備費	8～15
3 【単独】文化施設整備事業費	
1 長崎ブリックホール	16～18
10款 教育費 7項 保健体育費 4目 体育施設費	
1 【単独】体育施設整備事業費	
1 長崎商業高等学校テニス場	19～21

市民生活部
令和5年6月

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
26~27	2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費	2-1	コミュニティ助成事業費補助金	4,100 千円

1 概要

一般財団法人自治総合センター（以下「自治総合センター」という。）のコミュニティ助成事業助成金を活用し、自治会におけるコミュニティ活動に直接必要な備品の整備に係る経費について助成を行うことで、地域コミュニティ活動の充実・強化を図るもの。
令和5年度の助成事業として、令和5年4月に採択内示がなされたため、補正予算の計上を行うもの。

2 事業内容

(1) 一般コミュニティ助成事業

ア 伊良林平自治会
イ 事業内容 和太鼓他コミュニティ活動備品の整備
ウ 総事業費 2,500千円
エ 補助率 10/10
オ 補助額 2,500千円

ア 小江原ニュータウン合歓の木会
イ 事業内容 放送設備他コミュニティ活動備品の整備
ウ 総事業費 1,605千円
エ 補助率 10/10
オ 補助額 1,600千円

3 財源内訳

総事業費	予算計上額	財源内訳					事業主負担額
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他※1	一般財源	
千円 4,105	千円 4,100	千円 —	千円 —	千円 —	千円 4,100	千円 —	千円 5

※コミュニティ助成事業助成金

4 購入備品詳細

(1) 伊良林平自治会

- ① 長胴太鼓
- ② 長胴太鼓用ケース
- ③ 長胴太鼓四本柱台
- ④ ポータブル音響セット
- ⑤ ワイヤレスマイクロフォン
- ⑥ ステッカー

①



②



③



④



⑤



⑥



(2) 小江原ニュータウン合歓の木会

- ① キャリングアンプ
- ② ワイヤレスチューナーユニット
- ③ ワイヤレスアンテナ
- ④ ワイヤレスマイクロフォン
- ⑤ ダイナミックマイクロフォン
- ⑥ スピーカー
- ⑦ スピーカースタンド
- ⑧ スピーカーコード
- ⑨ 脚折りたたみ式テーブル
- ⑩ 脚折りたたみ式テーブル用棚
- ⑪ 脚折りたたみ式チェア

①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪



コミュニティ助成事業の概要

コミュニティ助成事業は、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図るために、コミュニティ助成事業実施要綱に基づき、一般財団法人自治総合センターが行う宝くじの社会貢献広報事業の一つです。集会施設やコミュニティ活動備品の整備等に対して助成を行います。

1 助成事業の種類

(1) 一般コミュニティ助成事業

住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目指すもので、コミュニティ活動に直接必要な設備等の整備に関する事業を対象とするもの。

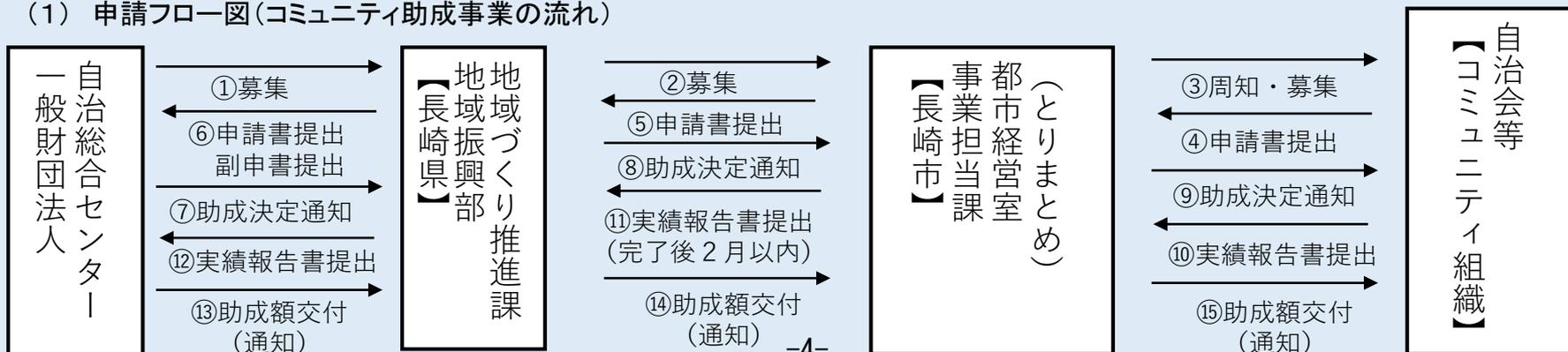
(2) コミュニティセンター助成事業

住民が自主的に行うコミュニティ活動を積極的に推進し、その健全な発展を図るため、住民の需要の実態に応じた機能を有する集会施設(コミュニティセンター・自治会集会所等)の建設又は大規模修繕及びその施設に必要な備品の整備に関する事業を対象とするもの。

助成事業名	事業実施主体	助成対象	助成額
一般コミュニティ助成事業	市又は市が認めるコミュニティ組織(自治会含む)	コミュニティ活動に直接必要な設備等の整備	100万円～250万円
コミュニティセンター助成事業		自治会集会所等の建設又は大規模修繕及びその施設に必要な備品の整備	対象となる事業費の3/5以内に相当する額 (上限 1,500万円)

2 申請の流れ

(1) 申請フロー図(コミュニティ助成事業の流れ)



過去3年間の一般コミュニティ助成事業の助成実績

年度	実施団体	事業内容	助成金額	担当課
令和2年度	本石灰町自治会	長崎くんちで使用する大太鼓の整備	2,200千円	文化財課
	昭和町水源自治会	コミュニティ活動備品の整備	2,400千円	自治振興課
	柿泊町ペーロン保存会	ペーロン船等の整備	2,400千円	観光政策課
	西浦上東部地区自治連合会	太鼓の整備	2,500千円	自治振興課
	平山台2丁目自治会	コミュニティ活動備品の整備	1,700千円	自治振興課
令和3年度	下西山町自治会	コミュニティ活動備品の整備	2,500千円	自治振興課
	三ツ山町犬継自治会	コミュニティ活動備品の整備	2,400千円	自治振興課
	元船町自治会	御旅所踊場の設営・警備・誘導に使用する法被、提灯等の購入	2,200千円	文化財課
	銀屋町自治会	長崎くんち演し物「鯨太鼓」の整備	2,500千円	文化財課
	八幡町自治会	長崎くんち演し物に係る備品の整備	2,500千円	文化財課
	榎津通り自治会	長崎くんち演し物「川船」の整備	1,600千円	文化財課
	賑町自治会	長崎くんち演し物「恵美須船」の整備	2,500千円	文化財課
令和4年度	中里町自治会	コミュニティ活動備品の整備	1,100千円	自治振興課
	芒塚第二自治会	ペーロン船等の整備	2,400千円	観光政策課
	平山町自治会	「平山大名行列」の整備	1,400千円	文化財課
	万才町自治会	長崎くんち演し物に係る備品の整備	1,800千円	文化財課
	新大工町自治会	長崎くんち演し物「曳壇尻」の整備	2,500千円	文化財課
	鍛冶屋通り町内会	長崎くんち演し物「宝船」の整備	2,500千円	文化財課

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
26~27	2 総務費	1 総務管理費	8 文化振興費	1-1	長崎文化時間の創出事業費	11,276 千円

1 現状及び対応方針

新型コロナウイルス感染症の影響により停滞していた芸術文化活動は徐々に再開されているものの、芸術文化に触れる機会はコロナ禍で多く失われたことから、失った機会を取り戻すとともに、さらなる芸術文化の振興に注力する必要がある。

特に次世代の芸術文化の担い手となる子どもたちが芸術文化に触れる機会が減少したことから、子どもたちが様々な芸術文化に触れる機会を創出することで、芸術文化を楽しみ、心豊かな生活を取り戻すきっかけをつくるため、新型コロナの影響からの再開を応援する事業である「長崎文化時間の創出事業」を実施する。

2 事業概要

(1)親子向けコンサート 1,541千円

ア 内容

親子が身近な場所で気軽に音楽に触れる機会を提供するため、市内で活動している演奏家による親子向けコンサートを開催する。

イ 開催場所

チトセピアホール、東公民館、南部市民センター、
琴海文化センター

ウ 開催回数 4回

エ 実施期間 令和5年9月～令和6年3月

オ 入場料 500円(未就学児無料)

カ 事業費内訳

親子向けコンサート企画委託料等	1,011千円
借上料等(ピアノ)	380千円
印刷製本費(ちらし作成)	150千円



2 事業概要

(2) 子ども向け演劇公演 9,542千円

ア 内容

子どもが身近な場所で気軽に演劇に触れる機会を提供するため、市内の劇団による子ども向け演劇公演を開催する。

イ 開催場所

長崎ブリックホール、東公民館、南部市民センター、
琴海文化センター

ウ 開催回数 4回

エ 実施期間 令和5年9月～令和6年3月

オ 入場料 500円(未就学児無料)

カ 事業費内訳

子ども向け演劇公演実施委託料 9,392千円

印刷製本費(ちらし作成) 150千円



(3) その他(消毒液等購入費、郵送料、タクシー借上料) 193千円

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他※1	一般財源
千円 11,276	千円 -	千円 -	千円 -	千円 11,276	千円 -

※1 文化国際交流基金繰入金、入場料収入

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
28～29	2 総務費	1 総務管理費	8 文化振興費	2-1	国民文化祭及び全国障害者 芸術・文化祭開催準備費	922 千円

1 現状及び対応方針

令和7年度に長崎県で「国民文化祭」及び「全国障害者芸術・文化祭」が初めて開催されることから、長崎市内で開催する全国大会の受入れや長崎市が独自で開催する事業等に係る庁内での協議や検討を行うとともに、検討にあたっては市内で開催する事業等の実施に向けた具体的な企画や運営等について協議や検討等を行う組織として、令和5年度中に長崎市実行委員会を設置し、開催に向けた準備を行うもの。

また、実施に向けた人員体制、事業別実施計画書の内容、調整事項等の情報収集のため、先催地を視察するもの。

(1)「国民文化祭」及び「全国障害者芸術・文化祭」の概要

ア 国民文化祭

観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策と有機的に連携しつつ、地域の文化資源等の特色を生かした文化の祭典であり、伝統芸能や文学、音楽、美術などの各種芸術、食文化などの生活文化等の活動を全国規模で発表、共演、交流する場を提供するとともに、文化により生み出される様々な価値を文化の継承、発展及び創造に活用し、一層の芸術文化の振興に寄与するもの。(文化庁ホームページ抜粋)

イ 全国障害者芸術・文化祭

障害者の芸術文化活動への参加を通じて、障害者の生活を豊かにするとともに、国民の障害への理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与するため、全国持ち回りで開催している。平成29年度から、国民文化祭と一体的に開催。(厚生労働省ホームページ抜粋)

(1)「国民文化祭」及び「全国障害者芸術・文化祭」の概要

ウ 近年の開催状況

都道府県持ち回りで毎年開催されており、令和7年度は初めて長崎県で開催される。

開催年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
開催県	和歌山県 宮崎県（新型コロナの影響により2年度開催を延期）	沖縄県	石川県	岐阜県	長崎県

(2)長崎県の進捗状況

ア 名称 第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭

イ 会期 令和7年9月14日(日)～11月30日(日) 78日間

開会式会場 アルカスSASEBO(佐世保市)

閉会式会場 長崎ブリックホール(長崎市)

ウ 統一名称(愛称) 「ながさきピース文化祭2025」 ※公募により決定

エ キャッチフレーズ 「文化をみんなに」 ※公募により決定

オ 主催 文化庁、厚生労働省、長崎県、長崎県実行委員会、県内市町、文化団体、障害者関係団体 等

(2)長崎県の進捗状況

カ 長崎県実行委員会の設立

(ア)設立日 令和4年11月7日

(イ)構成 知事、県内各市町の首長のほか、経済、医療、学校、報道など様々な業種の団体や企業の代表者98名で構成

(ウ)事業 ①国民文化祭、全国障害者芸術文化祭の開催に必要な企画及び運営に関すること
②関係機関及び団体との連絡調整等に関すること
③その他目的を達成するために必要な事項に関すること

(2)長崎県の進捗状況

キ 各事業の主催及び費用負担 (※)費用負担割合は、今後、県市町で協議・検討する。

	項 目	主催	費用負担 (※)
①	開会式、閉会式	国、県	国
②	文化事業の全国大会 各市町の実行委員会と文化団体とが連携して全国規模の発表や公演、 展覧会、交流会等を実施する。 受入自治体は、県が中心となって主催団体及び市町とマッチング作 業を行い決定する。	市町	県、市町
	例：太鼓、合唱、吹奏楽、百人一首、将棋、いけばな等		
③	市町主催事業、県主催事業 全国大会以外の事業について、県及び各市町において、地域の特色 を活かし、文化資源や観光資源を活用して文化祭の主旨やテーマに 沿ったイベントや日頃の活動の成果発表の場を創出する事業等を実施 する。	市町	県、市町
	沖縄県開催の例：伝統芸能まつり、島唄や踊りの発表会、演劇公演、 アート作品展、音楽やダンス等のステージイベント、エイサー体験等 ◆長崎市が実施する事業は、長崎市実行委員会で検討	県	県
④	障害者芸術・文化祭 ※③の市町主催事業、県主催事業と一体的に開催	市町	県、市町
		県	国
⑤	民間との連携事業	民間	民間

2 事業概要

(1)実施内容

ア 長崎市実行委員会の設置

行政のほか、市議会、芸術文化団体、障害福祉団体、学校、経済団体など様々な分野から選任する委員で構成し、令和5年度は2回開催する予定。

イ 長崎市内で開催する全国大会の受入れ検討

ウ 長崎市が独自で実施する事業の検討

エ 長崎市内で開催する全国大会及び長崎市が独自で実施する事業に係る事業別実施計画の策定

オ 関連事業(PRイベント事業、学校との連携事業、おもてなし事業等)の検討

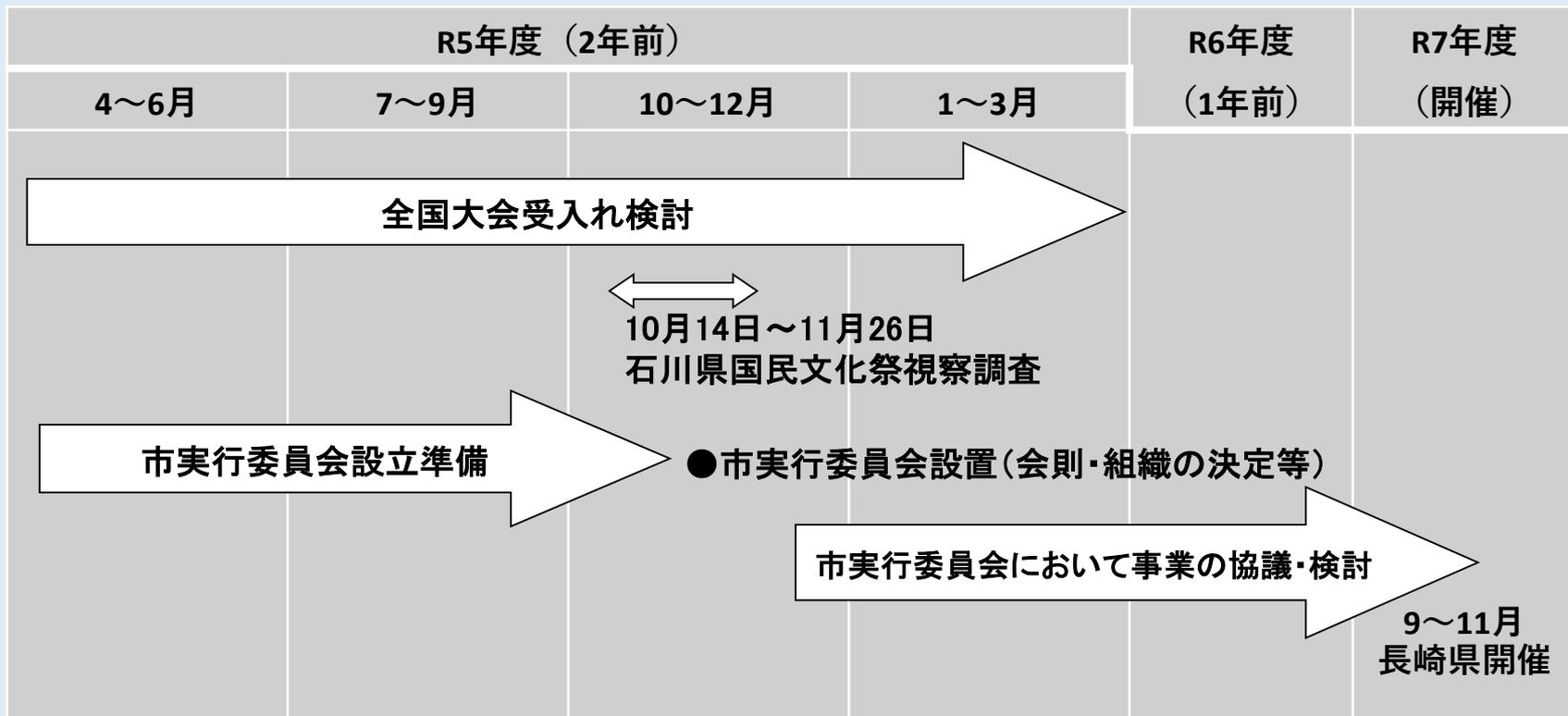
カ ボランティアスタッフの検討

キ 長崎県実行委員会等との連絡・調整

3 事業費内訳

(1)長崎市実行委員会負担金(視察旅費、公印購入費、消耗品費等)	783千円
(2)事務費(消耗品費、郵送代)	139千円
合 計	922千円

4 スケジュール(予定)



5 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他※1	一般財源
千円 922	千円 -	千円 -	千円 -	千円 922	千円 -

※1 文化国際交流基金

「美ら島おきなわ文化祭2022」(第37回国民文化祭、第22回全国障害者芸術・文化祭)の様様

①開会式 令和4年10月23日(日)

会場：沖縄コンベンションセンター(宜野湾市)



②閉会式 令和4年11月27日(日)

会場：那覇文化芸術劇場(那覇市)



③全国大会 小倉百人一首競技かるた全国大会

会場：沖縄県立武道館(那覇市)



④全国大会 太鼓の祭典

会場：名護市民会館(名護市)



「美ら島おきなわ文化祭2022」(第37回国民文化祭、第22回全国障害者芸術・文化祭)の様相

⑤各市独自事業 (伝統芸能)

じのーん地域伝統芸能まつり

会場：ぎのわん海浜公園 (宜野湾市)



⑥各市独自事業 (演劇公演)

劇団かなやらび公演会

会場：宮古島市文化ホール (宮古島市)



⑦各市独自事業 (展示)

NAGOみんなのハート&アート展

会場：名護市民会館 (名護市)



⑧各市独自事業 (障がい者交流事業)

ちむぐるゆるいフェスタ

会場：シャボン玉石けんくる糸満 (糸満市)



予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
28～29	2 総務費	1 総務管理費	8 文化振興費	3-1	【単独】文化施設整備事業費 長崎ブリックホール	136,300 千円

1 現状及び対応方針

文化振興課所管のホールを備えた文化施設である長崎ブリックホールについて、年次計画に基づき経年劣化している設備の維持補修工事等を行う。

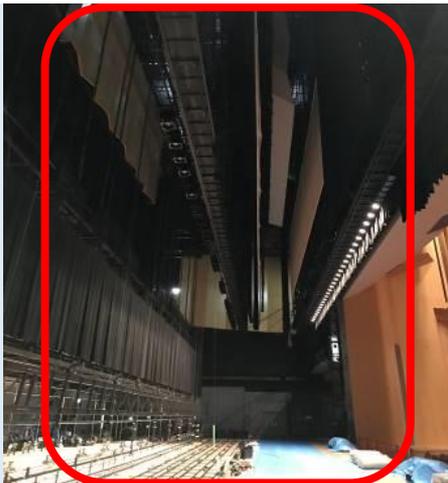
2 事業概要

(1) 大ホール吊物バトン駆動部更新工事

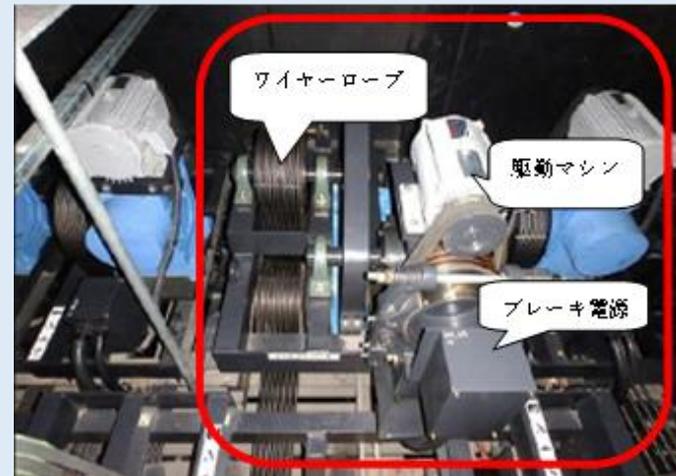
127,078千円

平成10年の開館当初から設置され経年劣化しており、事故が生じる恐れがあることから、大ホールの舞台吊物機構・床機構の操作盤、オペラカーテンの駆動部（駆動マシン・ワイヤロープ・滑車・リミット（停止制御）スイッチ）等の取替を行うもの。

舞台吊物機構
(今回駆動部を更新するバトン等設置場所)



マシン駆動部（舞台上部）



2 事業概要

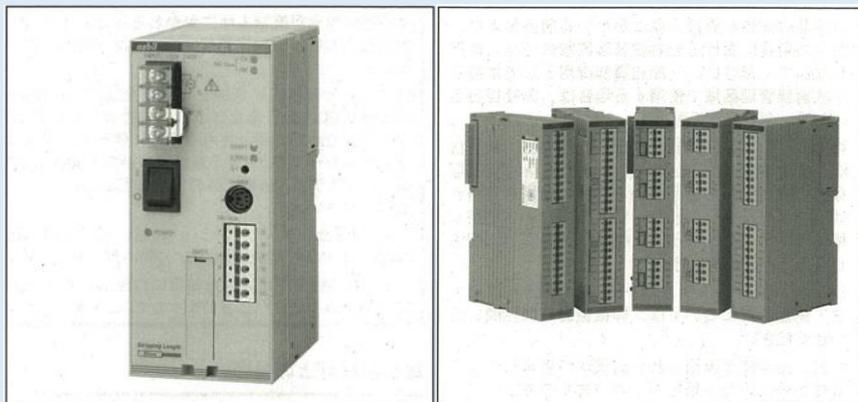
(2) 熱源リモートユニットほか取替

9, 222千円

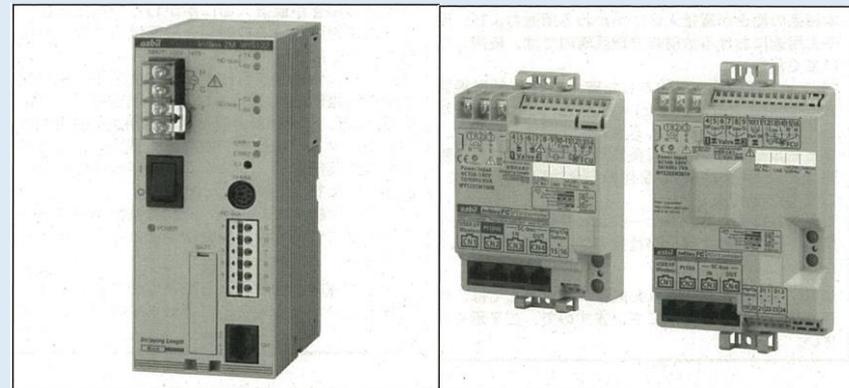
平成10年の開館当初から設置され経年劣化しており、動作不良により冷暖房等が利用できなくなった場合、施設の運営に与える影響が大きいことから機器を更新するもの。

主な取替機器	機器の役割	設置場所
熱源リモートユニット	館内の冷暖房（温度等）を一体的に管理調整する	2階機械室 6階屋上
ファンコイル制御ユニット	楽屋の換気の管理調整を行う	1階楽屋

熱源リモートユニット



ファンコイル制御ユニット



3 スケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大ホール吊物バトン駆動部更新工事		契約手続き	工期						
熱源リモートユニットほか取替				契約手続き	工期				

4 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債※1	その他	一般財源
千円 136,300	千円 -	千円 -	千円 129,400	千円 -	千円 6,900

※1 合併特例債 充当率 95%(交付税措置率70%)

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
48~49	10 教育費	7 保健体育費	4 体育施設費	1-1	【単独】体育施設整備事業費 長崎商業高等学校テニス場	千円 39,200

1 現状及び対応方針

社会体育の普及のため、「学校開放」として学校施設を市民の利用に供しているが、老朽化が進行している長崎商業高等学校テニス場の夜間照明設備について、年次計画に基づき、利用者のサービス向上につながるよう改修工事を行うもの。

2 施設概要

長崎商業高等学校テニス場

【所在地】長崎市泉町1125番地

【面数】4面

【延面積】約2,600㎡

【構造等】夜間照明設備（鉄筋コンクリート造）、昭和61年3月設置（築37年）

施設利用者数

利用者数	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	16,143人	12,048人	11,459人	10,118人	11,130人

3 事業概要

- (1) 老朽化が進んでいる投光器等の取替えを行うとともに、ゼロカーボンシティの実現を踏まえて、照明設備のLED化を図るもの。
- (2) 投光器56個（照明柱10本分）、殺虫器6台、防犯灯2台の改修

現況写真



4 スケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
夜間照明 設備改修 工事									

5 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債※1	その他	一般財源
千円 39,200	千円 —	千円 —	千円 35,200	千円 —	千円 4,000

※1 脱炭素化推進事業債 充当率90%（交付税措置率30～50%）